### Kenji MATSUKI, direttore generale di SOUCHIKUSYA INC.

Nasce a Tokyo nel 1963. Nel 1978 entra come allievo in una bottega di stuccatori, a 21 anni si rende indipendente, aprendo il negozio "Matsuki Intonaci". Pluripremiato, anche con la prestigiosa *Medaglia con nastro giallo* dal Governo giapponese (2018), partecipa in Giappone e nel mondo a diversi progetti e iniziative, tra cui il "Festival della Terra" Marocco (Francia) e il progetto della ricostruzione delle tecniche pittoriche su parete del Laos (Thailandia). In Italia ha partecipato alla mostra presso Milano Expo 2015 e successivamente ha organizzato alcuni workshop sul tema: la terra e l'intonacatura. Dal 2016 espone annualmente la mostra al Fuori Salone di Milano.

## Ryo FUKADA, ceramista di Seto-yaki

Nata a Seto, Giappone, una delle città più importanti della ceramica giapponese, ha frequentato *Aichi Perfectural Seto Potttery Senior High School*. "Tavola come tela" è il suo motto. Disegna e crea stoviglie di colori chiari con le quali i cuochi possono divertirsi come se dipingessero con le tempere. Ha creato anche una linea di bigiotteria GEYSIR, abbinando la ceramica con il vetro. È innamorata dei colori e delle materialità della ceramica e lavora per realizzare oggetti che rendano felice chi li usa. Dal 2013 organizza mostre personali e partecipa a mostre collettive sia in Giappone che all'estero.

コンセプトを掲げるなら「生きてる土と、死んでる土」、

"そのままの生きてる土"に魅了された松木さん、"火を入れて変わった土"に魅了された 私、

土との向き合い方は全く異なる、でも、土の力を信じてる。

今回の蝶は、土壁が一番作品を美しく見せてくれる。

それは私が、土を焼いて変化させて作品を生み出す、変化=土を殺すことで新しい命を生み出す焼き物の作家だからだ。焼かれて生まれた蝶達は新しい生を謳歌するため、空でなく"生きてる土"の上で飛びたいと願ってるように感じた。

コラボする意味は、この蝶を輝かせるため。松木さんの作る"生きてる土壁"の輝きが、私と蝶は欲してんです。

#### \*\*\*

松木憲司 プロフィール 蒼築舎株式会社 代表取締役

- 196 **東京都西日暮里生まれ**
- 197 8 左官職人に弟子入り21歳で独立「松木左官店」を設立
- 199 第33回全国左官技能競技大会優勝建設労働大臣賞
- 200 6 全国技能士会連合会マイスター受賞
- 200 ドイツ タデラクト (モロッコ漆喰磨き) の技能研修ミーティング招7 聘
- 200 優秀技能者表彰 三重県知事彰/日本漆喰協会作品賞
- 9 ベトナム 図書室建築プロジェクトに招聘
- 201 タイラオス伝統的壁画技法の再構築プロジェクト招聘 フランス 土祭り 土の研究所招聘
- 2 モロッコ 漆喰磨き土建築探求のため、各地を見聞の旅 日本漆喰協会作品賞
- 201 厚生労働省が表彰する「現代の名工」受賞
- 3 **2013**~ 伊勢丹本館 RESORT STYLE出展
- **201** コヘッツイ三 "OMOTENASHI SELECTION"受賞

- 201 イタリア ミラノ万博出展
- 5 日本漆喰協会作品賞

2015~ イタリアで土と左官のワークショップなど、多数活動開始

- ... イタリア ミラノフォーリサローネへ出展
- **201** コヘッツイ四 "OMOTENASHI SELECTION"受賞
  - 6 愛知産業大学招聘教授 イタリア ミラノ個展開催
- 201 イタリア ミラノフォーリサローネへ出展
- 7 TANZAKU "OMOTENASHI SELECTION" 受賞
- 201 イタリアミラノフォーリサローネへ出展
- 8 黄綬褒章受賞 イタリア ミラノにて個展開催

\*\*\*

せとやき作家 深田 涼

愛知県瀬戸市出身。

2010年瀬戸窯業高等学校専攻科陶芸コース卒業。

"テーブルというキャンバス"をモットーに、明るい色が特徴で料理をする人が絵を描くように楽しめる絵具のような器をデザイン・制作。また、ガラスと陶器を組み合わせたアクセサリーブランド"Geysir"も立ち上げる。

やきものが作る色と質感が好きで研究する日々。使う人が幸せになる物作りを目指す。

#### <陶歴>

-学校

2008-2010年 瀬戸窯業高校専攻科陶芸コース

-個展

2013年 Jewelry shop HASUNA 『地球からの贈り物』in 名古屋

2017年 名古屋高島屋『Japan quality』 in 名古屋

八事興正寺竹翠亭『初雪茶会』 in 名古屋

2018年 OCA Center in CA, USA

# -グループ展

2013年 愛知芸術文化センター『淘ぐ』in 名古屋
2016年 Gallery コトモノミチat Tokyo in 東京
2017年 新宿伊勢丹『豆豆椀椀展』 in 東京
京都伊勢丹 『春を飾る器』in 京都
2018年 Gallery 三宝 in 景徳鎮、中国

2019年 新宿伊勢丹『春めく季節の器展』 in 東京